

三、節度と節操——フリーターの行く末

(ページ「末法の世」参照)

私は何処へ行っても言うんです、若い人に、「仕事をするんですよ。どんな仕事でも良いですよ」と、言います。

今、若い人達はどうか——。今、仕事をしない人が多いですね。

会社に入っても、直ぐ辞める。長続きがしない、定職に就かない。自分のしたい仕事が無いという事ですね。

私達は、何でもやったら絶対出来ると思うんですよ。

そうすると今度は、フリーアルバイター（フリーター）ですって——。自分がやりたい時だけアルバイトをする。今多くなりましたね、そういう人が——。

そういう人の心の中をズーツと覗いていくと、その先はホームレスなんですよ。これから先、そういう人が多くなっていきますよ。

そして、みんな面白可笑しい方へと行ってしまおう。歌やロックで人が集まると、歌

う方も聴く方もピョンく飛び上がったたり、ワーくやってますよね。悪いとは言わないけれども、そういうふうには、みんなのめり込んでしまおう。

節度がなくなってしまう。今の世の中は節度が無い。私はこの前若い人に、

「あなた、節度がないよ」

と言ったら、変な顔をしていましたけれども、

「あなた、節度って分かる？」

「いゝえ、分かりません」

「あなた、大学出たんでしよう？」

「はい、でも大学では習いませんでした」(笑)

「習わなければ分からないの？ あなた、大学行かなければよかったのに……勿体無い事したね」

って言いましたけど。親が教えないですよ、親が——。これは、親の役目ですよ。学校でなんか教えませんよ。昔は修身（今でいう道徳）の時間に教わりましたよ。

「じゃあ、節操って分かる？」

「はあ……？」（笑）

——ガツクリきましたよね。「えーい、話、やーめた」になっちゃう。（笑）
節度も節操も知らないんじや、みんなこれをやっていますね。恐いですねえ……。

そういう人達が、大人になって、子供が出来ていくんですよ。

これは分かりますよね、後（あ）どういいう世の中になるか——。

何処（どこ）かでブレーキを掛けられますね、これは。ブレーキが掛かった時、みんなどうするんですか？ ——そういう事ですね。

急ブレーキを掛けられたら、真面（まじめ）でいられなくなりますよ。車を運転してみると、よく分かりますよね。急ブレーキ掛けてご覧なさい、車はバーツと回（か）転（てん）してしまうから——。それと何等（なんち）変（へ）わりないですね。

我々人間は、もっと自分自身の事をよく考えなくてはいけない。それが、もう来ているのに、みんな考えないですね。

一九九二年四月